

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	17. 市民カレッジ活動事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	中央公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
経常	単独	計画	0	0	9,756	実施計画	第3章	心豊かな人づくり、まちづくり	-
							基本施策3	生涯学習の推進	-
									-
							施策2	公民館・図書館などで社会教育を推進します	-
									-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,862	
本年度当初査定額	3,862	9,797

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					3,862	△3,862
本年度当初査定額	3,862					0	5,935

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践とおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。</p>	<p>(事業の目的) 市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住み良いまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通じた学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。</p>	<p>(事業の効果) 市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 就労または健康上の理由による中途退学者が出ることによって、歳入の減少が問題になっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) さらに学習活動を豊かにするため、パソコンとLAN機器の賃貸借の更新を行います。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 平成28年度の市民カレッジ生の参加費として、1年生100名、2年生99名、3年生94名、4年生86名の計379名(平成27年10月31日現在見込)より1万円ずつの徴収を見込んで、財源に充てています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	5,760	5,760	0
08	2,446	2,446	0
09	596	596	0
11	659	659	0
12	17	17	0
13	45	45	0
14	274	352	△78

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	122	122	128	△6
	20	05	04	01	50	16	市民カレッジ事業参加費	3,740	3,740	3,720	20
差引一般財源								△3,862	5,935	△3,848	9,783